A'PEXi

ALUMINUM INDUCTION BOX

取扱説明書

適応車種／車型　（表　１）

商品名称	商品番号
ALUMINUM INDUCTION BOX	５１７－Ｆ００１
適応車種	車両型式
スバル インプレッサ　ＷＲＸ　ＮＢ インプレッサ　スポーツワゴン　２０Ｋ インプレッサ　ＷＲＸ　ＳＴｉ インプレッサ　ＷＲＸ　ＳＴｉ　ｔｙｐｅ　ＲＡ インプレッサ　スポーツワゴン　ＳＴｉ	 ＧＤＡ ＧＧＡ ＧＤＢ ＧＤＢ ＧＧＢ
年式	エンジン型式
ｲﾝﾌﾟﾚｯｻ WRX／ｽﾎﾟｰﾂﾜｺﾞﾝ 20K　00/08～02/10 ｲﾝﾌﾟﾚｯｻ WRX STi　00/10～07/06 ｽﾎﾟｰﾂﾜｺﾞﾝ WRX STi　00/10～02/10	ＥＪ２０（ターボ） ＥＪ２０（ターボ） ＥＪ２０（ターボ）

⚠注意　本商品は、A'PEXi　ＰＯＷＥＲ　ＩＮＴＡＫＥ（商品ｺｰﾄﾞ:507-F004）との同時装着を前提として設計しております。純正エアクリーナおよびその他のエアクリーナ、サクションホース交換、タービン交換車両等には取付け出来ませんのでご注意願います。

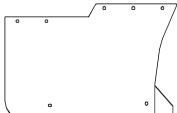
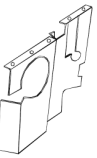
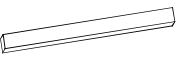
まえがき

このたびは、A'PEXi　*ＡＬＵＭＩＮＵＭ　ＩＮＤＵＣＴＩＯＮ　ＢＯＸ*　をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。正しく安全にお使いいただくために、取り付ける前にこの取扱説明書を最後までよくお読みくださるよう、お願い致します。また、取付け後に不具合が発生した時・わからない事が生じた時などお役に立ちますので、この取扱説明書を大切に保管してください。また本製品を他のお客様にお譲りする際は、必ず本取扱説明書も合わせてお譲りください。

はじめに　　　～必ずお読みください～

- ●本商品は取扱説明書表紙に記載されている車両に対しての専用商品であり、車種専用設計を行っております。従って、（表１）の適応車両以外の車両への取付け及びご使用においてのクレームは、一切負いかねますのでご了承ください。
- ●本製品は車両・エンジン・補機類（エアクリーナを除く）等カーメーカ純正の仕様に合わせ開発されております。一部改造がなされた車両に対しては、取付け及び本来の性能が発揮できない場合がございますので、ご了承ください。
- ●取付け作業を確実に行うために、この取扱説明書をよく読んでから作業を開始してください。
- ●作業前に、この取扱説明書に記載されているパーツリスト（表　３）と実際のパーツの数量・形状が一致することを確認してください。万一、不良品や欠品がございましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- ●取付けに際しての部品及び車両破損等につきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ●ボディ保護のため、作業時にはフェンダカバーを掛けて作業を行ってください。
- ●ボルト・ナット等部品を痛めない為にも、使用用途に応じた工具をお使いください。
- ●エンジン内部にゴミ・ホコリ等が混入しないよう、作業はできるだけ屋内で行ってください。
- ●取外した吸気系部品やタービン・インタークーラ・サクションパイプの開口部は、清潔なウエス（布きれ）またはガムテープ等で一時的に塞ぎ、作業中に異物の混入がないようにしてください。
- ●取付け作業の為、一時取外す純正部品・取外した純正エアクリーナボックス・チューブ・ホース等は、無くさないように大切に保管してください。
- ●取付けに際しては、必ずバッテリのマイナス端子を外してから作業を開始してください。
- ●配線用カプラ・コネクタは、断線させないように注意して取付け・取外しを行ってください。
- ●作業終了時の点検は必ず行ってください。
- ●商品の仕様や価格・外観等は、改良のため、予告なく変更することがあります。また、その件に関するクレーム等は一切受けかねますのでご了承ください。
- ●一般公道を走行する時には、道路交通法等の法律に準じた走行が義務付けられます。

2795-0032

目次

１．本文中のシグナルワードとその意味

●弊社の「取扱説明書」には、あなたや他の人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、弊社の製品を安全にお使い頂くために守っていただきたい事項を記載しております。その表示（シグナルワード）と図記号の意味は次のようになっております。内容をよく理解してから本文をお読みください。

シグナルワードとその意味　（表　２）

シグナルワード	シグナルワードの意味
⚠ 危険	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負うことに至る切迫した危険な状況を示します。
⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、及び物的損害のみが想定される状況を示します。
お願い	この表示を無視して誤った取扱をすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、故障する内容及び機能や事項などの内容を示します。

２．パーツリスト　（表　３）

NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数	NO	品名・形状	数
①	ﾌﾟﾚｰﾄ1（上面）	1	②	ﾌﾟﾚｰﾄ2（側面）	1	③	ﾌﾞﾗｹｯﾄ1	1	④	ﾌﾞﾗｹｯﾄ2	1
⑤	ﾌﾞﾗｹｯﾄ3	1	⑥	ｽﾎﾟﾝｼﾞ（5×15×1000）	1	⑦	ｽﾎﾟﾝｼﾞ（20×10×1000）	2	⑧	ﾎﾞﾙﾄ(M6×1.0,L=25)	1
⑨	ｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ（M5×0.8,L=16 HEX）	8	⑩	平ﾜｯｼｬ(M5用)	8	⑪	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾜｯｼｬ(M5用)	8	⑫	ｽﾃｯｶｰ	1
⑬	取扱説明書	1									

2795-0032

３．交換手順

（１）純正エアクリーナの取外し

※純正エアクリーナの取外しは、*POWER　INTAKE（507-F004）*の取扱説明書をご参照ください。

（２）*POWER　INTAKE*　の取外し

※*POWER　INTAKE*　の取外しは、*POWER　INTAKE（507-F004）*の取扱説明書をご参照ください。
※ダクトおよびバッテリのマイナス端子は外しておいてください。

（３）*ALUMINUM　INDUCTION　BOX*　の取付け

※次頁及び *POWER INTAKE* の取扱説明書を参照しながら、取付け作業を行ってください。
※プレート1及びプレート2に貼り付けてある保護シート(白色)は取付け前に剥がしてください。

1．ソレノイドバルブカバーのクリップ2カ所を外し、ソレノイドバルブカバーを取外してください。（下図参照）
2．ソレノイドバルブカバー取付けブラケットの純正ボルト2本を緩め、ソレノイドバルブカバー取付けブラケットを取外してください。（下図参照）
3．ソレノイドバルブに差し込まれている純正ホース1／ホース2を抜いておいてください。ホース1/2は再使用します。
4．カプラ1/2/3（STiは1/2のみ）を外しておいてください。これらは再使用します。
5．②プレート2（側面）を車体に合わせ、車体と②プレート2（側面）の間に⑦スポンジを適当な長さにカットし貼付けてください。②プレート2のカプラ取付け穴や配管を通す穴や逃がしには⑥スポンジを貼り付けてください。

⚠注意　配管等がプレートの端部に直接干渉していると、亀裂等が発生する恐れがありますので、スポンジを使い、確実に配管等を保護してください。

6．次頁を参照し、エアフローメータ、POWER INTAKE、②プレート2（側面）、③ブラケット1を車体に取付けてください。
※STi Genome スポーツシングルメータ／スポーツ3連メータ装着車両はセンサが②プレート2と干渉する場合があります。
干渉する場合には、市販汎用の取付けステーを使用し、センサ取付け位置をずらしてください。
7．抜いておいた純正ホース1／ホース2およびカプラ1/2/3を②プレート2を通して元通りに取付けてください。
8．エアフローメータにエアフローカプラを接続してください。また、ホースバンド(G)を締め付けてください。
9．*POWER INTAKE* 、 ②プレート2、ホース類、カプラおよびハーネスが無理なく固定されていることを確認してください。
10．次頁を参照し、④ブラケット2、⑤ブラケット3、純正エアダクトを車体に固定してください。
11．①プレート1(上面)を②プレート2(側面)、④ブラケット2、⑤ブラケット3及び純正エアダクトに合わせ、①プレート1(上面)と車体､純正エアダクトの間に⑦スポンジを適当な長さにカットし貼り付けてください。
12．各部に無理な力や干渉がないことを確認した上でボルト・ナットを本締めしてください。
13．*ALUMINUM　INDUCTION　BOX*　取付け終了後、ボンネットを閉めながら*ALUMNUM　INDUCTION　BOX*　とボンネット・ボディが干渉しないかどうか確認してください。
14．バッテリのマイナス端子を、元通り接続してください。

⚠注意　バッテリのプラス端子に触れぬよう、十分注意してください。感電の恐れがあります。

15．全ての取付け終了後、各部品の取付けに間違いがないかどうか点検してください。間違いがなければ作業終了です。

※　ホースバンド(G)の締め忘れには注意してください。
●ボルト本締時トルク　Ｍ８　・　12.7～15.7［Ｎ・ｍ］（1.30～1.60［kgf･m］）
Ｍ６　・　5.1～6.5　［Ｎ・ｍ］（0.52～0.66［kgf･m］）
Ｍ５　・　2.9～3.8　［Ｎ・ｍ］（0.30～0.39［kgf･m］）

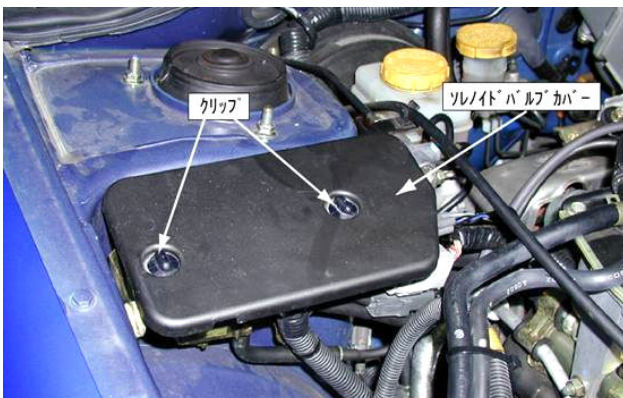
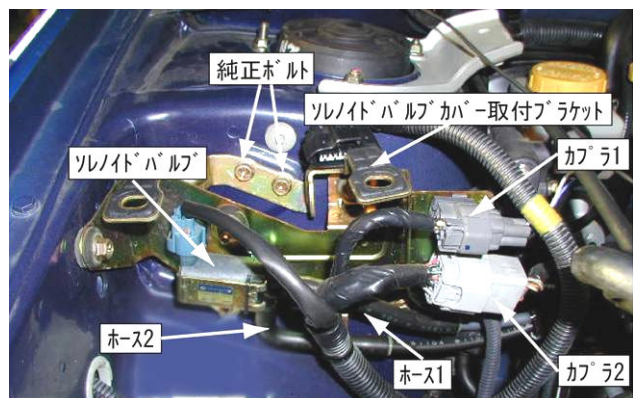
＜ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞｶﾊﾞｰ詳細図＞

＜ｿﾚﾉｲﾄﾞﾊﾞﾙﾌﾞｶﾊﾞｰ取付ﾌﾞﾗｹｯﾄ詳細図＞

2795-0032

組付図

ソレノイドバルブ
カプラ1
カプラ2
※2
ホース2
ホース1
カプラ3
サクションホース
※1
スロットルワイヤ
エアフローカプラ
※3
(G)ホースバンド
ABSブラケット

2795-0032

＜完成図－１＞

＜完成図－２＞

４．走行前の注意

●各パーツが正確に取付けられているか、ボルト・ナットの締め忘れがないか、ハーネス類やホース類の接続不良がないか、もう一度確認してください。
●エンジンを始動させて、干渉等による異音がないか、確認してください。

５．メンテナンスについて

●*ALUMINUM INDUCTION BOX*の取付け後はパワーインテークエレメントの汚れが外観で判断出来ない為、定期的に*ALUMINUM INDUCTION BOX*のカバーを外してボックス内部の点検を行ってください。
（POWER　INTAKEのメンテナンスについては、POWER　INTAKEの取扱説明書をご参照ください。）

６．故障かな？と思ったら　（表　５）

症状	原因と対策
●エンジンがかからない ●エンジン回転が安定しない	(1)エアフローメータのコネクタは接続されていますか？（断線していませんか？） (2)エアフローメータのコネクタは、確実に奥まではめ込まれていますか？ (3)ホース類は確実に装着され締め付けられていますか？ (4)パワーインテーク内部に異物が混入していませんか？ (5)バッテリ・ガソリンは十分ですか？
●異音がする ●振動がする	(1)各部品は無理なく固定されていますか？ (2)金属部どうしで干渉していませんか？ (3)各ボルト・ナットは緩んでいませんか？ (4)エンジンルーム内に工具や外したパーツ等が放置されていませんか？ (5)パワーインテーク以外から音がしていませんか？
●ブーストがかからない ●加速しない	(1)ホース類は、確実に装着され締め付けられていますか？ (2)ホース類に亀裂は入っていませんか？ (3)各部品は無理なく固定されていますか？ (4)パワーインテーク内部に異物が混入していませんか？ (5)燃料カットの可能性はありませんか？ →弊社又はお買い求めのお店にご相談ください。
●ノッキングが出る	(1)空燃比が異常に薄くなっている可能性があります。 →弊社又はお買い求めのお店にご相談ください。

取扱説明書改訂の記録

No.	改訂日付	取説部品番号	変　更　内　容
N	’01.10.19	2795-0030	初　版
1	’03.04.12	2795-0031	住所変更／適合車型変更
2	’14.06.12	2795-0032	適応年式修正、記載内容一部修正